

( 8 ) 風車の対策事例

発生源：風車	事例番号：14
苦情内容：なし（発生源の調査のみ）	
対策方法：なし（発生源の調査のみ）	

1. 苦情発生状況

- (1) 発生源：大型風力発電装置
- (2) 苦情発生場所：なし（発生源の調査のみ）
- (3) 苦情発生状況：なし（発生源の調査のみ）
- (4) 発生源と苦情家屋の位置関係：下図参照

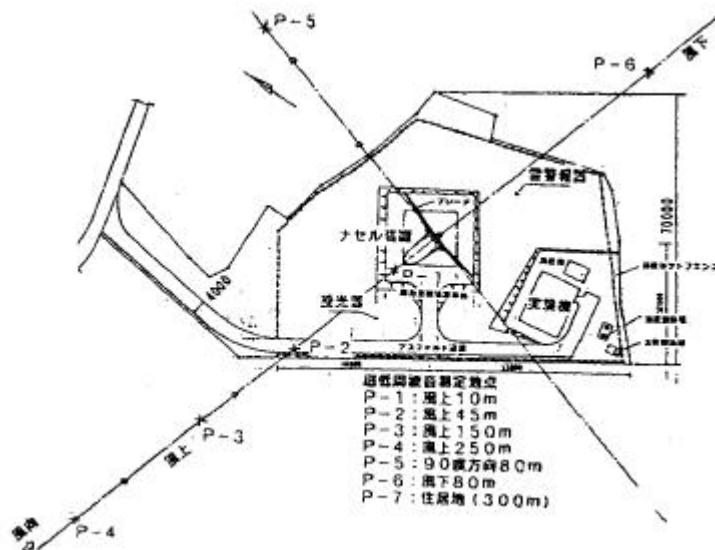


図 1 超低周波音測定位置図

(5) 低周波音の音圧レベル：

以下は FFT による狭帯域周波数分析値（分解能 0.05Hz）を示す。

84dB, 81dB (風上 40m 位置)

(6) 低周波音の卓越周波数：

以下は FFT による狭帯域周波数分析値（分解能 0.05Hz）を示す。

1.65Hz (基本周波数), 3.3Hz (2 次)

(7) その他：

## 2. 対策方法

- (1) 発生源及び発生原因の推定：翼が空気に与える衝撃により生ずるものと推定される。
- (2) 対策方法：なし

## 3. 対策効果

- (1) 対策後の低周波音の音圧レベル：なし
- (2) 対策後の状況：なし
- (3) その他：

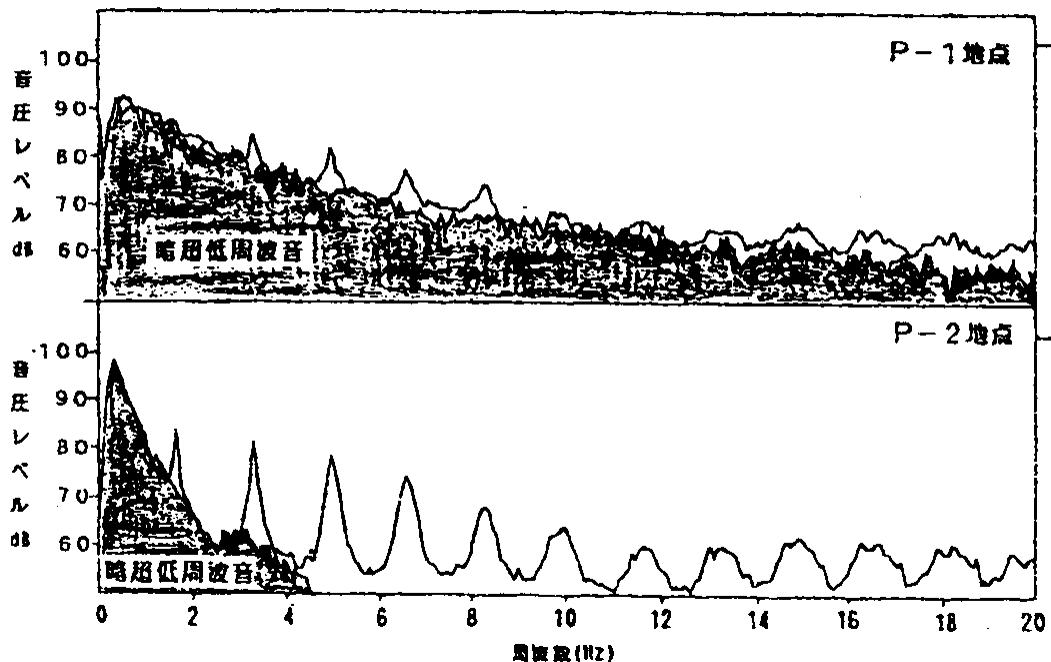


図2 P-1、P-2 地点における定格負荷時の音圧スペクトル

(周波数範囲：0～20Hz、分解能：50mHz、発電機回転数：1450rpm、ブレード回転数：49rpm、平均風速：15～16m/s)

## 4. 出典

- ・ 井上保雄他：大型風力発電装置から発生する超低周波音、（社）日本騒音制御工学会講演論文集、1984.9